

〔I〕 日本の交通に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

ここでは、交通の歴史について考えてみよう。

まず、大化改新詔の第2条では、関塞・駅馬などを置くことが命じられているが、この時期に設置されたとは考えにくく、潤色だと思われる。実際に、国家による道や駅家が建設されるようになったのは7世紀後半であったと、現在では推測されている。

その後、中央から地方に及ぶ七道が整備され、一定の距離ごとに駅家が置かれた一方、地方では、駅路から離れて郡家などを結ぶ **A** と呼ばれる道が敷かれた。近年、日本各地で官道が発掘調査により検出されるようになり、実態が解明されつつある。

中世になると、地方産業が盛んになり、遠隔地間の取引が盛んになった。しかし、一方では、こうした流通に目を着けた幕府・公家・寺社などが、交通の要衝に次々と関を設け、通行税を徴収した。そのため、自由な交通の大きな障害になった。

近世になると、東海道をはじめとする五街道、また、脇街道が設けられ、全国的に道路網が整備された。また、主要な交通路には宿駅などが置かれ、交通施設も整えられた。しかし、幕府や諸藩などの用務による通行が最優先であり、それらには伝馬役があてられたが、人馬が不足した場合には、近隣の村落からおぎなわれた。

近代の交通で特筆すべきは、鉄道の開通であろう。日本政府は、1872年に **B** 駅から横浜駅までを結ぶ鉄道を開業した。当時、人々は、機関車のことを **C** と呼んだ。 **B** 駅は、鉄道唱歌の1番でもうたわれたが、その駅舎やプラットホームの礎石は発掘調査により出土し、現在では、一部が再現展示されている。

〔問〕

- 1 下線 a は関のことであるが、古代には3つの関（三関）が官道に設置された。このうち、関ヶ原の戦いが起きた場所の近くに位置していた関の名は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線 b に含まれないものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 北陸道 イ 南海道 ウ 山陰道 エ 西海道 オ 中山道
- 3 下線 c について述べた文章で誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 駅長が統轄した。 イ 経費は駅田でまかなわれた。 ウ 庶民は利用できなかった。
エ 官人は皆利用できた。 オ 駅務には駅子が当たった。
- 4 空欄 A にあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 d について述べた文章で正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 道幅は10mを超えるものもあり、地形に合わせて曲がっている場所が多かった。
イ 道幅は5m以下のものがほとんどで、直線的であった。
ウ 道幅は10mを超えるものもあり、直線的であった。
エ 道幅は5m以下のものがほとんどで、地形に合わせて曲がっている場所が多かった。
オ 道幅や形態に規格性はなかった。
- 6 下線 e に関連して、室町時代頃の備前国の代表的な特産物はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 木綿 イ 藍 ウ 紙 エ 鍋 オ 刀

- 7 下線 f のことを何というか。漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 下線 g のことを何というか。漢字 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 空欄 B にあてはまる地名はどこか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 浅草 イ 品川 ウ 新橋 エ 日本橋 オ 上野
- 10 空欄 C に当てあてはまる語句は何か。漢字 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

〔Ⅱ〕 日本における「家」の形成と系譜意識に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

平安時代にあつては、古代の氏族である中臣連の系譜を引く藤原氏が次第に勢力を伸ばし、特に北家が天皇との結びつきを強めて大きな力を振うようになった。^a 858 (天安 2) 年に幼少の清和天皇を即位させた藤原良房は臣下ではじめて摂政となり、応天門の変で伴氏と紀氏を没落させた。さらに同じ北家の出身である A は光孝天皇の信を得て初めて関白となった。10 世紀末から 11 世紀にかけて、藤原道長は、^b 4 人の娘を皇后や皇太子妃にして権勢を振り、後の五摂家を生み出す摂関家の大きな流れを作る。

1107 (嘉承 2) 年の B 天皇の即位に際して、藤原忠実は天皇の外戚ではなかったが、白河上皇の指名があり、摂政となった。ここに娘を天皇の后に据えることなく摂関となる方が確立した。忠実は分散していた荘園を集めて子孫に伝えるように図り、摂関家政所を家政機関として整備し、摂関家政所下文などの文書形式を整えた。摂関家の年中行事の費用をまかなう方法を決め、故実を収集してまとめた。ここに「家」としての摂関家が確立したといえよう。このような動きは、上流貴族の間に広がり、C 天皇の孫で具平親王の子の源師房は後三条天皇の時に右大臣に昇進し、その家は C 源氏として白河院政を支えるものとなった。藤原道長の子頼宗の流れにあつた藤原宗忠は蔵人頭などになり、院政を実務的に支え、院と摂関を結ぶ役割を果たした。右大臣にまで昇進し、中御門に邸宅があつたことから「中御門」が家名になった。また、中下級官人においても三善氏や安倍氏などの家が形成されたことが知られる。

平安時代から鎌倉時代にかけて、これらの貴族の家のほかに武士の家が多く立てられた。承平・天慶の乱の勝者となつた平貞盛や D の子孫が伊勢国や下野国で勢力を扶植した。前九年合戦・後三年合戦を通して源頼義・義家父子は東国に源氏の基盤を築いて、ともに戦つた兵達から坂東武者の家が簇生することとなつた。このような武士の家は、頭領のもとに組織され、保元・平治の乱を経て、短命ながら平家による政権が生まれ、さらに東国武士の家々を組織して鎌倉幕府を樹立した源頼朝に引き継がれた。

武士の家は、地頭あるいは守護となつてそれぞれの地域で活動し、室町時代から戦国時代の荒波に立ち向かつた。この頃には対外交渉も活発となり、畿内の堺や九州の博多などでは豪商と呼ばれる家が形成されるようになる。安土桃山から江戸時代になると各地にできた城下町と江戸・大坂を結ぶ商業流通が活発となり、商人の家も様々な動きを示し、その伝統を維持するようになった。また、中世以来、朝廷や諸官庁と結びついていた鋳物師などの職人集団も有力な家を生み出し、天皇に繋がる特権を守る動きに出る。武士の間では、幕臣になつたものも、各藩に召し抱えられたものも系譜を明確化することが求められ、系図の作成が流行することとなつた。

^g このように前近代社会は身分制によって維持されるものではあつたが、同時に「家」は伝統文化を育むものでもあつた。

〔問〕

- 1 下線 a に関連して。大化改新の際、この氏族に属する中臣鎌足に推立されて即位した天皇は誰か。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 推古天皇 イ 舒明天皇 ウ 天武天皇 エ 持統天皇 オ 孝徳天皇

- 2 空欄 A には人名が入る。該当する姓名を漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線 b に関連して。彼が記述した日記を 1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 『御堂関白記』 イ 『小右記』 ウ 『玉葉』 エ 『大乘院寺社雑事記』 オ 『西宮記』
- 4 空欄 B に該当する天皇は誰か。漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 c に関連して。この説明を正しく示す語句を下記のうちから 2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 六条院領 イ 殿下渡領 ウ 長講堂領 エ 院領莊園群 オ 家領莊園群
- 6 空欄 C に該当する語句として最もふさわしいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 宇多 イ 朱雀 ウ 村上 エ 陽成 オ 醍醐
- 7 下線 d に関連して。次の文章から正しいものを 2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 藤原宗忠は『中右記』という日記を記述した。
イ 藤原宗忠は蔵人頭になる前に法勝寺の執行となっていた。
ウ 藤原宗忠は八条女院の院司を長く勤めた。
エ 藤原宗忠は白河上皇を「聖明の君」と讃えた。
オ 藤原宗忠は蓮華王院の建立に力を尽くした。
- 8 下線 e に関連して。この家門に属し、京下りの官人として鎌倉幕府の樹立に功績があった人物が初代執事となった機関はどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 政所 イ 侍所 ウ 公文所 エ 問注所 オ 田所
- 9 空欄 D には依藤太とも呼ばれた人物が入る。この人物の姓名を漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 下線 f に関連して。堺の商人で、茶人であり、唐様趣味を和様に転化する工夫を重ねたのは誰か。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 納屋助左衛門 イ 今井宗薫 ウ 末次平蔵 エ 荒木宗太郎 オ 武野紹鷗
- 11 下線 g に関連して。各大名の系譜を明らかにするため、『藩翰譜』の編纂を命じられたのは誰か。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 伊藤仁斎 イ 新井白石 ウ 荻生徂徠 エ 室鳩巢 オ 林鶯峰

〔Ⅲ〕 将軍権力の対外的称号に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

明は建国すると周辺諸国に使者を派遣し、入貢を求めた。時を同じくして征夷大將軍に就任した足利義満が明に遣使したが、すでに明は懐良親王^aを日本国王に封じていたため、義満の使者を退けた。明は国王以外の通交を認めていなかったからである。そのため義満は、南北朝を合一し権力を掌握した暁に、祖阿・Aを明に派遣した。明は義満に日本国王の称号を与えた。

義満の死後、足利義持^bは明使の入洛を拒否し、明との国交を断絶した。しかし、足利義教は日明関係の再開を追求し、遣明船^cを派遣した。応仁の乱後、将軍の権威が失墜した。すると、大内・細川両氏が遣明船の派遣をめぐる争い、

B が起こった。乱後、日明国交が断絶したがのちに再開し、大内氏が遣明船の派遣を独占した。だが、大内氏の滅亡とともに勘合貿易は断絶した。

関白に就任した豊臣秀吉は、全国統一と唐入りをめざした。北条氏を滅ぼし全国統一を行った秀吉は朝鮮に出兵した。まもなく日本軍は朝鮮の都を攻め落したが、朝鮮の義兵や明の援軍などにより戦局が不利になった。秀吉は日明講和を交渉し、勘合復活を要求した。明は勅使を派遣し、秀吉を日本国王に封じた。しかし講和は決裂し、秀吉は朝鮮に再出兵した。

徳川家康は **C** で豊臣氏を滅ぼし、幕府は武家諸法度・禁中並公家諸法度・寺院法度を制定して、全国支配の体制を整えた。禁中並公家諸法度に天子・国王という言葉が使われており、ともに天皇と解釈されている。対馬藩の御家騒動を機に日朝通交体制が一新された。このとき、将軍は室町時代以来、朝鮮国王宛の国書に日本国源某と称してきたが、将軍の対外的称号が大君と定められた。徳川家宣時代、**D** の治を指導した新井白石は、大君を国王に復号した。しかし徳川吉宗が将軍に就任すると、国王は再び大君に戻された。

ペリーが浦賀に来航した。幕府は日米和親条約を締結し、開国した。続いて欧米諸国と安政の五カ国条約を結び、通商が始まった。江戸に外国公使館が開設された。江戸は「大君の都」と呼ばれた。徳川慶喜の弟昭武は大君名代としてパリ万国博覧会に参加した。

〔問〕

- 下線 a に関する説明として誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - 大宰府を占拠し、一時、九州全土を制圧する。
 - 後醍醐天皇の皇子である。
 - 九州探題今川了俊の支援を受ける。
 - 明が使者を遣わし倭寇の禁圧を求める。
 - 明に天龍寺船を派遣し、造営費を得る。
- 空欄 A に該当する語句を漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 b の国交断絶期に起こった事件はどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - 応永の外寇が起こった。
 - 嘉吉の乱が起こった。
 - 三浦の乱が起こった。
 - 正長の土一揆が起こった。
 - コシャマインの蜂起が起こった。
- 下線 c に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - 1401年から1547年まで派遣された。
 - 『真如堂縁起絵巻』に遣明船が描かれた。
 - 日本からの船は日字勘合を持参した。
 - 五山僧が遣明使を務めた。
 - 瑞溪周鳳が『善隣国宝記』を編纂した。
- 空欄 B に該当する語句を 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 下線 d について。李成桂が建国した朝鮮の都はどこか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - 平壤
 - 京城
 - 釜山
 - 漢城
 - 江華島

- 7 下線 e に関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 李舜臣が明の講和使を務めた。
 - イ 講和交渉は筑前国博多で行われた。
 - ウ 秀吉は朝鮮南部の割譲を求めた。
 - エ 秀吉は講和に向けて海賊取締令を發布した。
 - オ 秀吉は亀井茲矩を呂宋に遣わし貿易を促した。
- 8 空欄 C に該当する語句を 5 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 空欄 D に該当する語句を漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 下線 f に関連する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 水戸藩浪士がイギリス仮公使館の東禅寺を襲撃した。
 - イ ハリスの通訳ヒュースケンが殺害された。
 - ウ 高杉晋作がイギリス公使館を焼き打ちした。
 - エ 島津久光の参勤交代の行列を横切ったイギリス人が殺害された。
 - オ 麻布の善福寺にアメリカ公使館が置かれた。
- 11 下線 g と同名の書を著した人物に関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 四国艦隊下関砲撃事件を指導したオールコックである。
 - イ パークスの対日政策を援助したアーネスト＝サトウである。
 - ウ 徳川慶喜に幕政改革を進言したロッシュである。
 - エ 開拓使の招きで来日したクラークである。
 - オ 琉球国王として上京した尚豊である。

〔IV〕 日本と台湾との関係に関して述べた次の文章を読んで、問に答えなさい。

台湾島は中国・福建省の東方約200kmに位置する島である。同島は16世紀には後期倭寇の根拠地の一つともなっていたが、17世紀初頭、 が本格的な支配を企図し、1624年、 東インド会社が、現在の台南市内に城を築き、のちゼーランディア城と名付けられた。しかしその後、明朝の復興を目指す鄭成功によって は台湾島から駆逐されることになる。

なお、 の進出と同じ頃、日本でも台湾を版図に組入れようとする動きが起こっており、豊臣秀吉が、台湾に存在するとされた「高山国」に朝貢を求めようとしたり、九州のキリシタン大名 が、江戸幕府の許可を得て出兵したりしたもの、失敗に終わっている。

その後鄭氏は清朝に降伏し、台湾は清朝の支配下に置かれた。1874年には、台湾に漂着した琉球宮古島島民が現地住民に殺害された事件に端を発し、西郷従道率いる部隊が台湾に出兵、清国との戦争の危機に陥ったが、その後 が全権弁理大臣として北京に赴き、清国と和議を締結、清国は賠償金の支払いを認めた。

1895年、日清戦争に日本が勝利すると、下関条約によって台湾は日本に割譲されることになる。日本は台北に台湾総督府を設置し、1899年には台湾銀行を設置した。台湾総督府は、初等教育を中心に日本語による教育を推進するなど、日本文化への同化を促そうとした。1930年代以降になると「皇民化」が強く推し進められ、改姓名や寺廟の廃止が行われ、神社参拝を強要する動きも見られた。第2次近衛内閣時に新体制運動の推進を目指してつくられた についても、その台湾版というべき皇民奉公会がつくられ、台湾全土を組織下においた。台湾人の動員はしだいに本格化し、

日中戦争中には軍夫・通訳の募集が広く行われたほか、1942年に陸軍の、1943年には海軍の志願兵制度が導入され、終戦の直前には徴兵制が施行されるに至っている。

戦後、台湾は蒋介石率いる国民党の支配下に置かれた。日本は1951年に調印されたサンフランシスコ平和条約で正式に台湾を放棄し、1952年、日華平和条約を締結した。ただし、戦時動員された人々への補償問題はその後長らく放置された。1972年、**E** 内閣時に、日本が、中華人民共和国政府を「中国の唯一の合法政府」と認める日中共同声明を発表すると、中華民国（台湾）政府は、日本との外交関係の断絶を宣言した。しかし、貿易や観光など民間レベルにおける交流は、今日に至るまで盛んに行われている。

〔問〕

- 1 下線 a に関して述べた文章のうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 通信符を用いて貿易相手であることの証とした。
イ 『倭寇図巻』は、彼らの活動が描かれた、中国の絵画である。
ウ 彼らが貿易の主導権をめぐって争った戦いを壬辰・丁酉倭乱と言う。
エ 明の海禁政策によって大打撃を受け、衰退した。
オ その中心部分は老岐・対馬・肥前松浦の土豪・商人・漁民らによって構成されていた。
- 2 空欄 A には、バタヴィアを拠点に東アジア経営を行っていた国の名前が入る。当てはまる国名を、記述解答用紙の解答欄にカタカナで記入しなさい。
- 3 下線 b をモデルに、近松門左衛門が描いた作品として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 『中朝事実』 イ 『好色一代男』 ウ 『曾根崎心中』 エ 『武道伝来記』 オ 『国性（姓）爺合戦』
- 4 空欄 B に該当する人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 島津義久 イ 有馬晴信 ウ 加藤清正 エ 古田織部 オ 宇喜多秀家
- 5 空欄 C に入る人物は誰か。漢字で姓名を記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線 c に関して、第4代台湾総督児玉源太郎の下で民政長官を務めた人物は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 江藤新平 イ 新渡戸稲造 ウ 後藤象二郎 エ 樺山資紀 オ 後藤新平
- 7 下線 d がからんだ恐慌に関して述べた文章として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 第一次世界大戦中に鈴木商店に対し多額の融資を行ったことが、台湾銀行の経営危機の一因となった。
イ 若槻礼次郎内閣は台湾銀行を救済する特別融資を目的とする緊急勅令を發布した。
ウ 片岡直温蔵相は台湾銀行が経営破綻したと失言し、恐慌のきっかけを作った。
エ 田中義一内閣は銀行救済のためモラトリアム（支払猶予令）の発令を企図したが、枢密院によって否決された。
オ この恐慌の結果、多くの大銀行が破綻し、中小銀行がひしめく時代が到来した。
- 8 空欄 D に当てはまる語句はなにか。漢字5字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- 9 下線 e に関して述べた文章のうち、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 奉天郊外の柳条湖付近で関東軍が起こした爆破事件が戦争の発端となった。
 - イ 日本軍は宣戦布告において「暴支膺懲」の語を用いて、中国を強く非難した。
 - ウ 戦争開始後、国民政府の首都南京が陥落したが、その際、日本軍により多数の住民や捕虜が殺害された。
 - エ 中国国内では国民党と共産党の対立が続き、日本軍に共同して対抗することができなかった。
 - オ 国民党幹部の汪兆銘は日本の呼びかけに応じ南京に新政府を樹立した。
- 10 下線 f に関して述べた文章として誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア ソヴィエト連邦は講和会議に参加したものの、平和条約への調印は拒否した。
 - イ 鳩山一郎が日本の首席全権をつとめた。
 - ウ 日本国内では、全連合と平和条約を締結すべきとする「全面講和論」を主張する学者や政党も存在した。
 - エ 沖縄ならびに小笠原諸島はこの条約によって日本に返還された。
 - オ 平和条約とともに日米間で日米安全保障条約が締結された。
- 11 空欄 E に当てはまる人物は誰か。漢字で姓名を記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 12 下線 g に関連する以下の文章のうち誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 日中国交正常化前から、日本との間でいわゆる L T 貿易を行っていた。
 - イ 日中国交正常化に先立ち、ニクソン米大統領の訪問を受け、アメリカとの関係を改善させていた。
 - ウ 福田赳夫内閣との間で日中平和友好条約を締結した。
 - エ 中曽根康弘首相が靖国神社を公式参拝したことに対し、A 級戦犯が合祀されていることなどを理由に抗議した。
 - オ 現在、竹島をはじめとする尖閣諸島の領有をめぐる、日本と争っている。

[以 下 余 白]